

出張所經由

殖理第一〇一五號 決 裁 昭和三年八月廿參日 淨  
 接 受 昭和 年 月 日 施 行 昭和三年八月廿參日 完 結 昭和 年 月 日  
 起 案 昭和三年八月廿七日

殖 產 局 長  
 拓 務 局 長  
 理 財 課 長  
 南 洋 課 長  
 文 書 課 長  
 主 任

大 臣  
 次 官

臺拓ノ蘭領東印度ニ於ケル護謨栽培事業  
 經營ニ關スル件

首題ノ件ニ關シ臺灣總督ノ進達ニ依リ臺灣拓殖株式會社ヨリ別紙ノ  
 通認可申請アリタリ仍テ調査スルニ

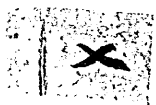
拓 務 省

一、同名異社ノ解散ト其ノ經營護謨園ノ買收  
 臺灣拓殖株式會社設立後ニ至リ東京市京橋區新川町一丁目五番地  
 ニ本店ヲ有シ蘭領印度リオ群島バタム島ニ於テ護謨園ヲ經營スル  
 同名異社ノ存スルコト判明シタルガ同名異社ノ存在ハ種々ノ混雜  
 ヲ生ジ株主其他一般ニ對シ迷惑ヲ及ボシ不便尠カラザルニ付前記  
 會社ノ解散ヲ條件トシテ其ノ所有護謨園ヲ買收セントスルモノナ  
 リ

二、事業計畫（第一年度）  
 東京市京橋區新川町一丁目五番地臺灣拓殖株式會社所有ノ蘭印リ  
 オ群島バタム島スンガイ、テバン護謨園ヲ金貳拾五萬圓ヲ以テ買  
 收シ之ヲ經營スルト共ニ未墾地ヲ開墾シテテリス其他ノ有用植物  
 ヲ栽培セントス

(1) 建設費 二五五〇〇〇圓

起案用紙一號ノ一



殖理 一〇一五

三八ノク

殖産 理財  
拓務局長 南川謙長

皇拓ノ第部東印ニ於テハ總謀長官事業  
經營ニ關スル旨

首題ノ件ニ關シ臺灣總督ノ進達ニ依リ臺灣拓殖株式會社ヨリ別件ノ  
請示ヲ申請スル旨ノ旨ヲ請示スルニ

一 同名異種ノ無取ノ旨ノ旨ヲ請示スル旨

臺灣拓殖株式會社設立後一至三東京府區新田町一丁目五番地  
ニ本會社有シ關連シ及シテ群島バシムル旨ニテ請示スル旨  
一 同名異種ノ無取ノ旨ノ旨ヲ請示スル旨  
一 株主具申ノ數ニ對シ迷惑ヲ及ハシイ請示カヲサシニ旨  
一 告知ノ旨ヲ請示スル旨

一 爭訟計成シテ一年度

東京府區新田町一丁目五番地臺灣拓殖株式會社有シ  
本會社バシムル旨ニテ請示スル旨  
救之ヲ請示スル旨  
一 株主具申ノ數ニ對シ迷惑ヲ及ハシイ請示カヲサシニ旨  
一 告知ノ旨ヲ請示スル旨

一 費用費 二五五〇〇〇

護謨園買收費		二五〇〇〇〇圓	
(租借面積一三〇〇英反、内植付面積六〇〇英反、採取面積五〇〇英反、未墾地七〇〇英反ニシテ未墾地ノ内四〇〇英反ヲ開墾シテデリス栽培ノ豫定)			
建物費		五〇〇〇〇圓	
(2) 收支豫算			
區分金額	摘要		
收入ノ部	六〇〇〇〇		
護謨賣上高	六〇〇〇〇	採取面積五〇〇英反、年産一〇〇〇海峽弗	
支出ノ部			
管理費	二〇八八〇	給料、消耗費、衛生費、旅費其他	
園内手入費	六〇〇〇		
直接生産費	一八〇〇〇	採取費、工場作業費、販賣諸掛	
苦力募集費	七二〇		
借地料及諸税金	二、三三〇		
合計	四七九三〇		
差引利益	一、二〇七〇		
償却	一、三七五〇	固定資本二十ヶ年償却	
差引純損	六八〇		
<p>本護謨園ハ經營單位トシテハ小面積ニ過グルヲ以テ現在隣接地ニ護謨園ヲ經營スル古河合名會社ニ經營ヲ委託中ノモノニシテ右ノ如ク第一年度ハ損失ヲ生ズルモ之ハ護謨ノ産額及賣上單價ヲ相當内輪ニ見積リタルニ依ルモノトモ思料セラレ尙將來ハ漸次未墾地ノ開墾ヲ行ヒ栽培面積ヲ擴張シ數年中ニハ相當額ノ利益ヲ計上シ得ル見込ナリ尙本件申請ノ趣旨ハ主トシテ同名異社ノ存在ニ依ル種々ノ不利不便ヲ除去セントスルニ在ルヲ以テ本事業經營ハ事情</p>			

拓務省

(日本標準規格 B. 4)

十三行野紙インク止全葉

不得已モノト思料セラレ  
仍テ臺灣拓殖株式會社法施行令第五條第三項ノ規定ニ依リ左案ノ  
通認可指令相成可然哉  
仰 高 裁

案ノ一

指令殖理第一〇一五號



臺灣拓殖株式會社

昭和十二年七月十二日附事第一七七號ヲ以テ申請ニ係ル其ノ社ノ  
蘭領東印度ニ於ケル護謄栽培事業經營ノ件認可ス

拓 務 大 臣

案ノ二

次 官

拓 務 省



臺灣總督府總務長官宛

臺灣拓殖株式會社ノ蘭領東印度ニ於ケル護謄  
栽培事業經營ニ關スル件

昭和十二年七月三十日附總殖第八七五號ヲ以テ貴府總督ヨリ當省  
大臣宛進達ニ係ル標記ノ件本日別紙ノ通認可相成<sup>ル</sup>ニ付右指令  
書申請者ニ交付方可然御取計相煩度

十三行野紙インク止全葉

(日本標準規格 B. 4)

研-0580

0238

中華民國二十二年七月三十日  
臺灣總督府  
拓務大臣 大谷 尊 由 殿

管理第1015号  
12.8.2.  
務省殖産局

昭和十二年七月三十日  
臺灣總督 小林 躋  
拓務大臣 大谷 尊 由 殿  
總殖第八七五號  
臺灣拓殖株式會社海外事業經營認可申請ノ件  
臺灣拓殖株式會社々長加藤恭平ヨリ別紙ノ通關印リ才群島バタム島  
ニ於テ護謨其ノ他有用植物栽培事業等ヲ經營致度趣ヲ以テ認可申請  
書提出有之候處右ハ至極時宜ニ適シタル事業ト被認候條認可相成様  
致度此段及進達候也

臺灣總督府

日本標準規格B5(182x257)

研-0580

0239

管理第3074号  
12.8.-2  
務

管理第1015号  
12.8.2.  
務省殖産局



別紙未着ニ付督促方御取計相成度  
殖産局理財課御中  
大臣官房文書課

總督 小林 躋



共第十二號

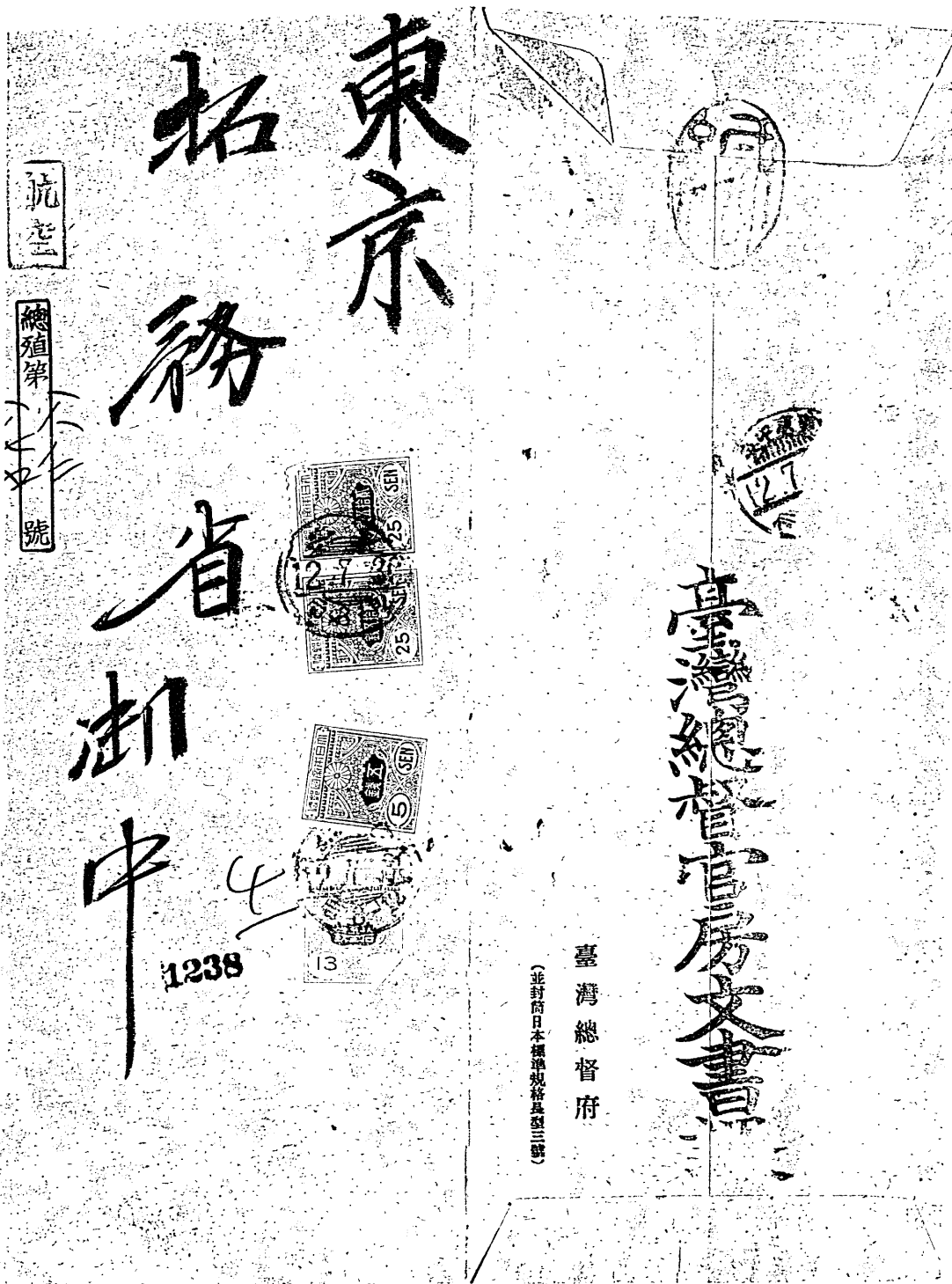
總殖第八七五號  
臺灣拓殖株式會社海外事業經營認可申請ノ件  
臺灣拓殖株式會社々長加藤恭平ヨリ別紙ノ通關印リオ群島バタム島  
ニ於テ護謄其ノ他有用植物栽培事業等ヲ經營致度趣ヲ以テ認可申請  
書提出有之候處右ハ至極時宜ニ適シタル事業ト被認候條認可相成様  
致度此段及進達候也

臺灣總督府

日本標準規格B5(182×257)

研-0580

0240



研-0580

0241

臺灣拓殖株式會社定款

第一章 總則

第一條 當會社ハ臺灣拓殖株式會社ト稱ス

第二條 當會社ノ目的ハ左ノ如シ  
一、土地ノ所有並ニ利用  
二、開墾及ヒ土地ノ改良  
三、水利施設

四、農産造林及ヒ之ニ附帶スル加工品ノ製造並ニ販賣  
五、郵便軌道ニ據ル一般運輸營業

第三條 當會社ハ本店ヲ東京市ニ、支店若クハ出張所ヲ必要ニ應ジ便宜ノ地ニ置ク

第四條 當會社ノ存立期間ハ設立ノ日ヨリ滿五拾年トス

第五條 當會社ノ公告ハ本店ヲ頭ニ指示スルモノトス

第二章 資本及ヒ株式

第六條 當會社ノ資本金ハ金貳拾萬圓トス

第七條 當會社ノ株式總數ハ四千株トシ壹株ノ金額ヲ金五拾圓トス

第八條 當會社ノ株式ハ記名式トシ壹株券ノ拾株券ノ貳種トス

第九條 株金ノ拂込ヲ怠リタル株主ハ其拂込ムヘキ期日ノ翌日ヨリ拂込ミタル日迄金壹百圓ニ付壹日金四錢ノ割合ヲ以テ延滞利息ヲ支拂ヒ且延滞ノ爲メニ生シタル費用ヲ支拂フヘシ

第十條 株式ノ買賣譲渡ニヨリ名義ノ書替ヲ請求スル時ハ當會社所定ノ書類ニ據リ雙方連署ヲ以テ請求スヘシ

但相續、遺言、強制執行其他ノ事由ニヨリ株式ヲ取得シタル者ハ其取得ノ原因ヲ證明スヘキ書類ヲ添附スヘシ

第十一條 株式ノ名義書替ハ株券壹枚ニ付金拾錢ノ手数料ヲ徴收ス

第十二條 株券ヲ毀損シ又ハ汚穢シタル時ハ舊株券ト引替ニ新株券ヲ交付ス、盜難又ハ紛失ニ由リ株券ノ交付ヲ求ムル場合ニ於テハ其實質ヲ明認シ誰人署名以上ノ連署ヲ以テ申出ツヘシ、當會社ハ本人ノ費用ヲ以テ公告シ拾日ヲ經テ猶發見セサルトキハ新株券ヲ交付スヘシ

第十三條 但此場合ニ於テハ當會社ハ所定ノ手数料ヲ徴シ且之カ爲メニ要シタル費用ノ賠償ヲ請求スルコトアルヘシ

第十四條 定時株主總會及ヒ臨時株主總會招集通知ヲ發シタル日ヨリ其株主總會終了迄株式ノ名義書替ヲ停止ス

第十五條 株主ハ氏名、住所及ヒ印鑑ヲ當會社ニ届出ツヘシ、之ヲ變更シタルトキ亦同シ、此届出ナキ爲メ但前項ノ住所カ外國ニ在ルトキハ本邦内ニ於テ通知ヲ受クヘキ代理人ヲ選定シ届出ツルコトヲ要ス、若其届出ナキトキハ總テノ通知ニ關シ當會社ハ其責ニ任セズ

第三章 取締役及ヒ監査役



第拾五條 當會社ノ役員ハ取締役七名以内監査役參名以内トス  
第拾六條 取締役ノ五選ヲ以テ社長並名事務取締役貳名以内ヲ置キ業務ヲ主掌セシム  
但業務ノ都合ニヨリ常務取締役ヲ置クコトアルヘシ  
第拾七條 取締役及ヒ監査役ハ株主總會ニ於テ四拾株以上ヲ有スル株主中ヨリ之ヲ選任ス  
第拾八條 取締役ハ其所有スル株式四拾株ヲ監査役ニ供託スヘシ  
第拾九條 取締役ノ任期ハ參ケ年トシ監査役ノ任期ハ貳ケ年トス  
但取締役又ハ監査役任期中最終配當期ニ關スル定時株主總會終結前其任期満了スル場合ハ其株主  
總會終結ニ至ル迄任期ヲ伸長ス

第貳拾條 取締役又ハ監査役中缺員ヲ生シタルトキハ臨時株主總會ヲ招集シ補缺員ヲ選舉ス、其補缺員ノ任  
期ハ前在者ノ殘期トス  
但法定ノ員數ヲ缺カス且業務ニ差支ナシト認ムル場合ニ於テハ其補缺選舉ヲ行ハサルコトヲ得  
第貳拾壹條 當會社ハ取締役會ノ決議ヲ以テ相議役ヲ置クコトヲ得  
第貳拾貳條 取締役及ヒ監査役ノ報酬ハ株主總會ノ決議ヲ以テ之ヲ定ム

第四章 株主總會

第貳拾參條 定時株主總會ハ毎年參月之ヲ招集シ臨時株主總會ハ取締役會ノ決議ニヨリ之ヲ招集ス  
第貳拾四條 株主總會ノ議長ハ社長之ニ任ス、社長事故アルトキハ事務取締役又ハ他ノ取締役之ニ代ル  
第貳拾五條 各株主ハ壹株ニ付壹個ノ議決權ヲ有ス  
第貳拾六條 各株主ハ代理人ヲ以テ株主總會ニ於テ其議決權ヲ行フコトヲ得  
但代理人ハ當會社ノ株主ナルコトヲ要ス  
第貳拾七條 株主總會ノ議事ハ出席シタル株主ノ議決權ノ過半數ヲ以テ之ヲ決ス、可否同數ナルトキハ議長之  
ヲ裁決ス  
第貳拾八條 株主總會ノ決議ハ之ヲ決議録ニ記載シ議長及ヒ出席シタル取締役監査役之ニ署名捺印ス

第五章 計算

第貳拾九條 當會社ハ毎年壹月壹日ヨリ拾貳月參拾壹日迄ヲ以テ決算期トス  
第參拾條 當會社ハ毎年總收金額中ヨリ營業上ノ諸經費及ヒ損失金ヲ控除シタル殘額ヲ以テ純益金トシ之  
ヲ左ノ如ク分配ス  
一、法定積立金 百分ノ五以上  
一、役員賞與金 百分ノ拾以内  
一、株主配當金 若干  
一、後期繰越金 若干  
第參拾壹條 利益配當金ヲ受クヘキ株主ハ其營業年度末日ノ株主名簿現在ノ株主ナリトス

附則

第參拾貳條 本定款ニ定メナキモノハ總テ法律命令ノ規定ニ從フ

以上

事第ノ七七號

海外事業認可申請書

弊社儀

別紙計畫書ニ依リ蘭領東印度リ才群島バタム島ニ於テ護謨其他有用植  
物栽培事業及其ノ附帶事業トシテ臺灣拓殖株式會社法施行令第五條第  
一項第一號乃至第六號ノ事業經營致度候ニ付御認可相成度

右臺灣拓殖株式會社法施行令第五條第三項ノ規定ニ依リ申請仕候也

昭和十二年七月十二日

臺灣拓殖株式會社

社長 加藤 恭



拓務大臣 大谷 尊 由 殿

臺灣拓殖株式會社

蘭印リオ群島バタム島ニ於ケル護謨栽培事業計畫要旨

一、事業計畫要旨  
 東京市京橋區新川壹丁目五番地臺灣拓殖株式會社所有ノ蘭印リオ群島バタム島スンガイ、テバン護謨園ヲ金貳拾五萬圓也ヲ以テ買收シ之ヲ經營スルト共ニ未墾地ヲ開墾シテデリス其他有用植物ヲ栽培セントス

二、事業計畫（第一年度）

(1) 建設費勘定 二五五、〇〇〇圓

護謨園買收費 二五〇、〇〇〇圓

建物費 五、〇〇〇圓

買收護謨園 スンガイ・テバン護謨園

租借面積 一、三〇〇英反

(内) 植付面積 六〇〇、

採取面積 五〇〇、

未墾地 七〇〇、

(内 四〇〇英反ヲ開墾シテデリス栽培ノ豫定)

(2) 收支豫算

収入

料目	摘要	金額
護謨賣上高	採取面積五〇〇英反、年産一〇〇、〇〇〇封度 ③三〇〇仙 三〇、〇〇〇海峽弗	
合計	三〇、〇〇〇海峽弗	六〇、〇〇〇圓
支出		
ノ管理費	一〇、四四〇弗	二〇、八八〇圓
イ給料	八、一六〇弗	一六、三二〇圓

		内 譚	
	支配人一名月三〇〇弗	四、八〇〇弗	九、六〇〇圓
	期末手當四ヶ月		
	書記一名月一五〇弗	二、四〇〇	四、八〇〇圓
	期末手當四ヶ月		
	雇人雑夫四名	九六〇	一、九二〇圓
	一人月二〇弗		
口 消耗費	一ヶ月四〇弗	四八〇	九六〇圓
ハ 衛生費	一ヶ月五〇弗	六〇〇	一、二〇〇圓
ニ 旅費	一ヶ月五〇弗	六〇〇	一、二〇〇圓
ホ 雜費	一ヶ月五〇弗	六〇〇	一、二〇〇圓
2 園内手入費	一ヶ月二五〇弗	三、〇〇〇	六、〇〇〇圓
3 直接生産費		九、〇〇〇	一八、〇〇〇圓
イ 採取費	封度 六仙	一〇〇、〇〇〇封度 六、〇〇〇弗	一二、〇〇〇圓
ロ 工場作業費	二仙	二、〇〇〇	四、〇〇〇圓
ハ 販賣諸掛	一仙	一、〇〇〇	二、〇〇〇圓
ケ 苦力募集費	〇、三	三六〇	七二〇圓
コ 借地料及諸税金		一、一六五	二、三三〇圓
合計		二三、九六五	四七、九三〇圓
差引利益		六、〇三五	一二、〇七〇圓
諸償却	(固定資本二十ヶ年償却)		一二、七五〇圓
差引純損			六八〇圓

臺灣拓殖株式會社

第二年度以降ノ事業計畫ハ目下ノ處樹立シ雖キモ初年度ノ經驗ニ依  
 リ合理的經營方針ヲ確立シ未墾地ノ開墾ヲ行ヒ栽培面積ヲ擴張シ數  
 年ノ中ニハ相當額ノ純益ヲ計上シ得ル見込マナリ

三、護膜園買收ノ經緯



本護謨園ハ規模小ニシテ經濟上ノ經營單位ニ達セズ然レ乍ラ同名異社  
ノ存在ハ種々混雜ヲ生ジ株主其他一般ニ迷惑ヲ及ボスコト尠カラザル  
ニ付護謨園所有者タル東京ノ臺灣拓殖株式會社ヲ解散スルコトヲ條件  
トシテ當護謨園ヲ金貳拾五萬圓也（内貳拾萬圓護謨園ノ代價、五萬圓  
會社解散手當）ヲ以テ買收スルコトナリタル次第ナリ

臺灣拓殖株式會社

臺灣拓殖株式會社東京出張所

電話九ノ内四五〇二番・五四六四番  
受電路號トウケウイウビン・タイタラ

東京市京橋區新川一丁目五番地

臺灣拓殖株式會社



一、創立 大正二年二月十一日

一、資本金壹百萬圓株數貳萬株

一、臺灣ニ於テ左ノ農場ヲ有シ官有未開墾地ノ拂下ヲ受ケ開墾事業ヲ經營ス

元嘉義廳下

北斗農場

面積約壹萬貳千餘甲步

本農場ハ大正五年濁水溪氾濫ノ際流失セリ

本農場ニ於テハ開墾並ニ澱粉製造工場ヲ營ム

臺南州虎尾郡海口庄

海豐農場

面積 壹千四百〇三甲九二三二

高雄州潮州郡内埔庄

老墾農場

臺灣拓殖株式會社東京出張所

電話九ノ内四五〇二番・五四六四番  
受電路號トウケウイウビン・タイタラ

面積 壹千三百八十二甲三〇九四

元南投廳下

埔里社農場

面積約貳百八十餘甲步

高雄州恒春郡車城庄

恒春農場

面積約貳萬五千甲步餘ヲ有シタルモ理蕃上ノ都合ニ據リ二回ニ亘リ返地ヲ命ゼラレ結局七百三十七甲八七一〇ニ減ジ

タリ

本農場ニ於テハ開墾業ノ外ニ輕便鐵道ヲ大板崎ヨリ海口ニ

至ル間ニ敷設シ地方ノ運輸事業ニ從事セリ

高雄州旗山郡旗山街

旗山農場

面積 六百七甲六九四五

一、大正五年十一月馬來半島シヨホール州ラヤンラヤンニ護謨園ヲ買收シラヤンラヤン園ト稱ス

研-0580

0248

臺灣拓殖株式會社東京出張所  
 電話九ノ内五〇二〇番・五四六四番  
 受電路號トウケウイウビン・タイタク

面積 五百八十六英加ニロード  
 採汁林 三百二十六英加

一、大正六年五月蘭領印度リヨ群島バタム島テバンニ護謨園ヲ買收ス  
 面積 壹千參百二十一英加  
 植付面積 五百七十五英加

一、大正十一年六月馬來半島レンガムニ於テ八百八十英加ノ護謨園ヲ買收シ東京園ト命名ス  
 面積 八百七十八英加ニロード  
 採汁林 四百英加

一、大正十二年九月二十日埔里社農場ヲ開墾成功ノ上賣却ス  
 一、大正十四年十一月七日老界農場ヲ開墾成功ノ上賣却ス  
 一、大正十四年十一月十二日海豐農場ヲ開墾成功ノ上賣却ス  
 一、大正十四年七月八日ラヤンラヤン園及東京園ヲ賣却ス

臺灣拓殖株式會社東京出張所  
 電話九ノ内五〇二〇番・五四六四番  
 受電路號トウケウイウビン・タイタク

一、大正十五年八月二十日當會社資本金壹百萬圓ヲ金五拾萬圓（壹萬株）ニ減少ス其減資ノ方法ハ株式壹萬株ヲ一株拂込金三十七圓五十錢ニ對シ同額ヲ各株主ニ拂戻ヲ爲ス

一、昭和四年七月恒春農場殘地ヲ賣却ス

一、昭和十年八月資本金五十萬圓ヲ金貳拾萬圓（四千株）ニ減少ス其方法ハ一株金五十圓ニ對シ金四十圓拂込ノ株式五株ヲ併合シテ一株金五十圓全額拂込済株式貳株ト爲ス

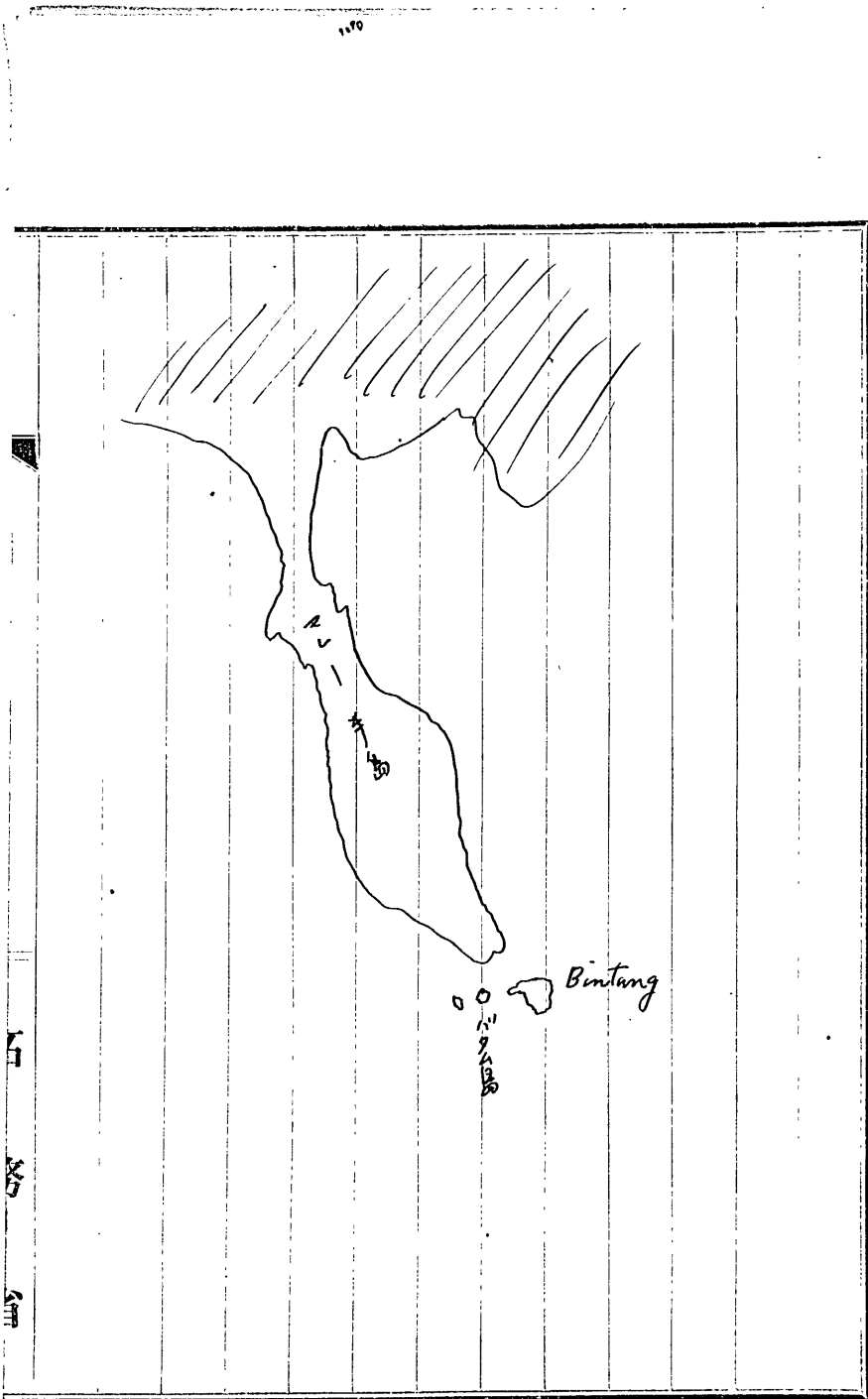
一、昭和十一年十一月旗山農場ヲ賣却ス

一、殘存セル專業地テバン護謨園ハ目下採汁專業經營中ナリ

以上

研-0580

0249



役員及掃主  
 事務取掃役 中澤義一  
 取掃役 納富軍一  
 " 秋田右五  
 " 海辺初二  
 " 辰澤茂  
 " 佐藤誠次  
 監査役 杉本孫右衛門  
 掃主、役員 四三名(町一六三三一院元)



南洋企業株式會社設立時、見積

一英及生産口量

四〇〇封包

單價

三六仙

五  
答  
三

研-0580

0251